

とつておきの奈良

vol.18

温かな里のもてなし
が大人気の「博物館」巡り



博物館の「館長さん」たち。手にしているのは「藁工房 翼」の藁細工。
「田原ふる里ほっとステーション」では土日に野菜の直売所も開かれる。

田原やま里博物館

館長の仕事場、生活の場であるため、見学は予約制。

所 奈良市東部の田原地区一帯

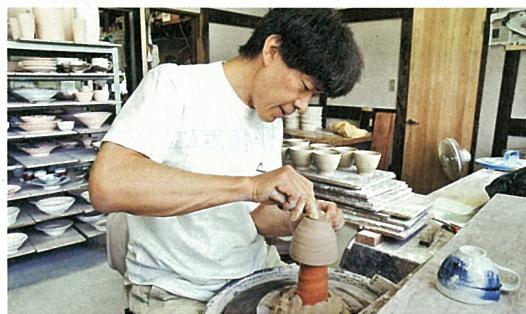
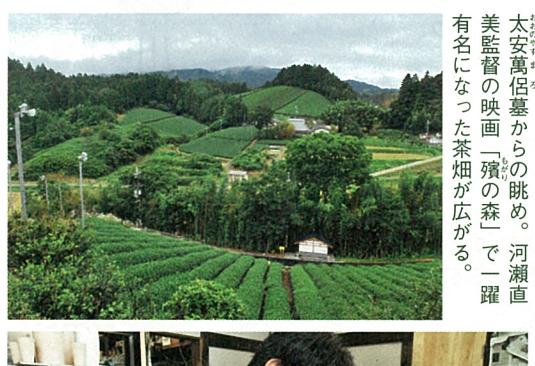
アクセス 近鉄・JR奈良駅から奈良交通バス

・奈良市都祁交流センター、下水間、北野行き乗車約30分

問 奈良市觀光交流課

☎ 0742・34・5135 FAX 0742・35・6822

URL <http://narashikanko.jp/j/whatsnew/tawara/>
(各博物館の情報が載った「散策MAP」掲載)



陶芸作家の「R工房」。田原で活動する職人さんの技を見学できる。

「館によつては体験もでき、ボランティアガイドが同行することも。小さな触れ合いを大切にしています。田原が好きだと来てくれる人に、いっぱい楽しんで帰つてもらいたいんです」。

茶畠に水田が連なるおだやかな里景色に、奈良時代の天皇御陵など史跡が点在する田原地区。豊かな歴史風土に彩られたこの地で、最近人気を集めているのが「博物館」巡りです。博物館と言つても見学先は、伝

統の技を誇る手仕事の工房や、現在もお住まいの伝統家屋など、地域の人々の仕事ぶりや暮らしを公開するもの。ステンドグラス工房を訪ねたり、ハサミを研ぐ「研ぎ匠」の工房にお邪魔したり、好みの館を巡りな

がら、史跡巡りやハイキングで里の魅力も存分に味わえます。館は予約をすれば生業の手を止め見学させてもらえるシステムで、現在14館が開館中。「江戸時代から続くお茶農家など、珍しいもの、面白いもの、おいしいものが田原にはたくさんあります。そんな工房もんを多くの皆さんに見てもらいたくて」と語るのは、「田原やま里博物館」総館長の宮中清さん。ご自身も「原木しいたけ園」の館長を務めます。

やま里博物館は評判となり、初年度は約700人だった観光客が、3年目の今年はなんと10倍の7,000人を見込む勢いに。とれたて野菜の直売所も繁盛し、里全体が活気づくようになりました。

奈良市田原地区

田原地区まち創り推進協議会
「田原やま里博物館」



- ① 原木しいたけ園 宮中
- ② 田原東雲共同製茶工場
- ③ 藂工房 翼
- ④ 岡井麻布商店
- ⑤ メリーガーデン (ステンドグラス)
- ⑥ 藤本順正 木工工場
- ⑦ 竹西農園「遊茶庵」
- ⑧ 研匠 根矢
- ⑨ 炭づくり工房 岡井
- ⑩ 家具工房 雉田謙二
- ⑪ 奈良市指定文化財 松本邸
- ⑫ ブルーベリー園
- ⑬ 天風窯(陶芸)
- ⑭ R工房(陶芸)

予約制

生活情報BOX 田原

検索